

眞善美

学校教育目標「無限の可能性をひらく教育」



ピンクシャツデーの取組を行いました

2月25日(水)に、「いじめストップ!」の意思表示を目的として、生徒会がピンクシャツデー(※)に取り組みました。1つめは「ピンクシャツデーの詩の募集」です。いじめに対する想いを綴った詩を募集し、2月21日(土)に三の丸ホールで行われた、ピンクシャツデー小田原のイベントで紹介されました。2つめは「いじめストップメッセージの掲示」です。ピンクシャツにかたどった紙にメッセージを書き、クラスごとに掲示しました。みんなの想いが、鴨宮中学校のいじめストップにつながります。



(※)「ピンクシャツデー」とは…

物語の始まりはカナダ。男子生徒がピンクのシャツをからかわれ、いじめにあいました。それを知った二人の上級生が「ぼくらもピンクのシャツを着ていじめストップを!」と提案しました。翌朝のこと。賛同した生徒たちがピンクのシャツや小物を身につけて登校し、校舎はピンク色に。いじめストップにつながったそうです。以降、2月最終水曜日をピンクシャツデーとし、世界180か国以上のワールドアクションとなっています。

【ピンクシャツデー2026 神奈川推進委員会ホームページから】



かもめ図書館とのコラボ企画 その2



学校だより第8号でご紹介しました、小田原市立中央図書館(かもめ図書館)で行われている「一箱本棚」(※)の企画に、再度、鴨宮中学校が参加しています。

今回は、「3月に卒業するみなさんへ 先生からのおすすめ本」です。3学年の先生を中心に、先生方がこれまで出会った本の中から、3年生にすすめたい本を1冊選び、ポップをつくりました。令和8年3月末まで開催しておりますので、かもめ図書館にお立ち寄りの際は、是非ご覧いただけますと、嬉しく思います。

(※)小田原市立中央図書館の利用者の方が企画本コーナーの一冊分のオーナーとなり、おすすめ本をポップとともに飾る企画。

地域とともにある学校 あいさつ活動

2月4日(水)朝、鴨宮中学校地域連絡協議会主催の「あいさつ活動」が行われました。鴨宮中学校地域連絡協議会は、生徒の健全育成を目的として、登下校時の安全・防犯に地域住民をはじめ関係団体とともに「あいさつ活動」等に取り組んでいます。当日は、約30名の地域、関係団体の皆さまにご参加いただき、登校する生徒たちを温かく見守り、お声をかけていただき、いつも以上に、生徒たちの元気な「おはようございます」が響きました。鴨宮中学校は、地域の皆さまに支えられています。



特別支援学級 技術科 ボランティアとともに

特別支援学級（F組）では、技術科の授業で柵づくりに取り組んでいます。校地内で使用している柵の老朽化が著しいため、新しい柵を作っています。お忙しい中、ボランティアの方々にもご協力いただいているおかげで、工程が予定よりも早く進んでいます。ボランティアの皆さま、いつもありがとうございます。生徒たちも、自分たちの取組が、みんなの安全・安心な学校生活につながり、とても嬉しそうです。



車いす購入

小田原市教育委員会の予算で、車いすを2台購入しました。これまで緊急時には、担架等に対応してきましたが、これからは、車いすでの対応も可能になります。

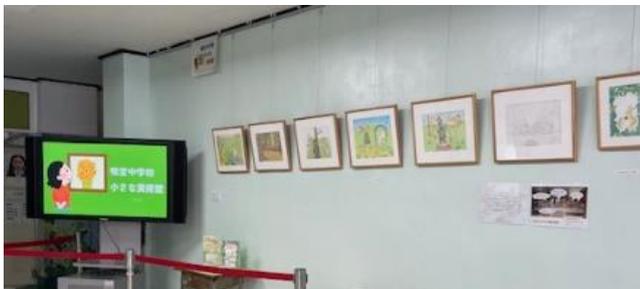


これからも、生徒の「いのち」を第一に、安全・安心な学校をつくっていきます。また、大切な税金で購入した車いすですので、より一層、丁寧に扱っていきます。

校内美術館 開館

小田原市教育委員会の「地域とともにある学校づくり推進事業『未来へつながる学校づくり』」の予算を活用して、職員玄関横の壁にピクチャーレールを設置しました。県の美術展に出品した生徒の作品や、鴨宮中学校にゆかりのある芸術家の方の作品を展示しています。

学校にお越しの際は、是非、ご覧ください。



降雪とともに

2月8日（日）の降雪の影響からか、高架水槽につながる管から水があふれていました。ご近所の方や近くを通られた方から「水があふれているけど、大丈夫？」とご心配をいただきました。地域の皆さまに、日頃から本校のことを気にかけていただいていることを、改めて感じました。感謝申し上げます。



ロックガーデン完成



美化委員会がボランティアの皆さまと協力して、南館の道路側にロックガーデンをつくりました。中学校にふさわしく「青年の木」といわれている「ユッカ」を植えました。ナチュラルな雰囲気を感じていただければと思います。

また、近所の方からいただいた水仙の球根から、春の訪れを告げる花が咲き始めました。